医療法人 清和会　新所沢清和病院

Psyche

Vol.
110

2026
AUTUMN



帯状疱疹とワクチン

医療機器安全管理対策
当院における取組

高次脳機能障害とは

こんにちはレク委員会です

Shintokorozawa Seiwa Hospital

帯状疱疹とワクチン

内科医師

帯状疱疹は、水ぼうそうの原因ウイルスが体内に潜み続け、加齢やストレス、免疫が落ちたときに再び活性化することで起こります。身体の片側の神経に沿って赤い発疹と水疱や痛みが出て、高齢になるほど重くなりやすいとされています。特に発疹が治った後も続く「帯状疱疹後神経痛」という強い痛みは生活の質を大きく下げます。また顔面に発症すると聴力障害、視力障害、顔面神経麻痺を合併することがあるため注意が必要です。治療は１週間程度の抗ウイルス薬の内服や注射になりますが、皮疹が出てから3日以内に開始することが望ましいとされています。

種類

帯状疱疹ワクチンは２種類あり、弱毒生ワクチンは従来からあるタイプで体の免疫をほどよく刺激して再発を防ぎます。一方、不活化組換えワクチンはウイルスそのものを含まず免疫を強く長く保ちやすい設計になっており、免疫が下がっている人にも使えるよう適応が広げられています。

目的

帯状疱疹ワクチンの主な目的は、帯状疱疹そのものの発症リスクを下げ発症しても症状を軽くし後神経痛などの後遺症を減らすことです。高齢化に伴い日本では帯状疱疹の患者が増えると見込まれており、50歳以降で発症リスクが上がるためこの年代からの接種が特に検討されています。

注意

ワクチン接種後には注射した部分の痛みや腫れ、軽い発熱や倦怠感が出ることがあります。不活化組換えワクチンでは、とくに局所の痛みや全身のだるさが比較的よくみられます。重い副反応はまれですが、免疫が極端に落ちている人では生ワクチンが使えない場合もあるため、持病がある方は主治医と相談して決めて下さい。

自治体によっては助成制度があるため、お住まいの自治体の案内も合わせて確認して接種を受けて下さい。



医療機器安全管理対策

院内における医療機器安全管理の業務と活動の内容を皆様にご紹介いたします。

活動①　医療機器の安全使用のため、毎月医療機器の定期点検を行う
　　異常があれば業者に依頼し修理をしてもらう
　②　新しい医療機器が導入された際には、メーカーより医療機器の取り扱い説明を職員に対して行う
　③　研修会を実施する

研修会内容（一例）

医療機器の安全使用には、使用するスタッフのスキルと知識が不可欠です。令和８年６月には、メーカーによる輸液ポンプの安全使用とメンテナンス研修会を実施しました。

輸液ポンプ…薬液や栄養液などの点滴の速度や量を一定の速度で正確に管理する医療機器で、流量を1ml単位で調整できる。心不全などで水分や輸液量の制限・厳格な管理が必要な患者様や、身体的特徴から過不足のない正確な水分・薬剤投与が必要な患者様に使用される

輸液ポンプの安全使用とリスクヘッジ

日常的な清掃と点検をしっかり行う事で、故障やトラブルの危険性を下げる
↓
患者様へのリスクヘッジやスタッフの業務への支障軽減が可能になる

ポンプの取り付け位置は適切な高さにし、スタンドの脚と同方向に取り付ける
↓
点滴スタンドの転倒を防止する事ができる



輸液ポンプなどに関連したヒヤリハット事例の内、装着不良、入力間違いなど操作に関するものが約５割を占めている
↓
ヒューマンエラーと機器の安全対策を講じる

ヒヤリハット…「ヒヤリ」としたり、「ハッ」としたりするような危ないことが起こったものの、幸い大きな事故には至らなかった事象のこと

リスクヘッジ…将来発生する可能性のある危険性を予測し、その影響を最小限に抑えるための対策のこと

当院における医療機器安全対策の取組

院内において医療機器はなくてはならない存在となっています。患者様に安全で質の高い医療を提供するためには、医療機器を正しく操作することはもちろん、組織全体で安全性を確保することが不可欠になってきます。

当院では、全ての患者様が安心して治療を受けられるよう、さまざまな医療機器の安全対策に取り組んでいます。

医療機器担当

高次脳機能障害とは
（こうじのうきのうしょうがい）

高次脳機能障害は、脳でつかさどっている機能の障害をさします。脳では様々なことを行っています。そのため、高次脳機能障害の種類は多く、単独で起こることもありますが、重複して起こることもあります。見た目では障害の有無がわかりにくいうえ、日常生活に支障をきたすため、周囲の理解やサポートが必要になります。

高次脳機能障害はどんなことで起こるの？

事故による脳挫傷や脳血管（脳梗塞や脳出血）疾患など、脳の損傷によって起こります。

高次脳機能障害はなおるの？

高次脳機能障害は上記のような原因がきっかけで起こる「後遺症」です。
リハビリで改善することはありますが、どの程度改善するかは病状により様々です。

高次脳機能障害と認知症との違いは？

高次脳機能障害も認知症も脳の機能障害で、同じような症状が出現します。
ふたつの違いは、高次脳機能障害は「後遺症」で、認知症は「進行性の疾患」になります。

高次脳機能障害にはどんな種類があるの？

覚えられない





言葉が出ない、わからない

服の着方がわからない





使い方・手順がわからない

その他に、歩けるのに「歩いて」と言われると歩けなくなる、声を聞けば誰かわかるが顔を見ただけでは誰かわからない、自分で書いた字が読めない、など不思議な現象と思われる症状もあります。

言語聴覚士

こんにちは
レク委員会です

Recreation Committee



８月展示会

普段の取り組みをご紹介する場として、ご本人様をはじめ、多くのご家族様にご覧いただきました。日々生き生きと前向きに頑張っているお姿を身近に感じていただけたことと思います。





９月敬老会

病棟ごとの趣向を凝らした催しや、病室でのお祝いの声かけに、穏やかな笑顔や涙を見せてくださいました。百歳以上の皆様(14名)には、お写真とお花を贈らせていただきました。102歳の方が車椅子で他の百寿者に歩み寄りお祝いの言葉をかけあう心温まる一幕もありました。

１０月秋祭り

御輿を揺らしたり、太鼓を打ったりする中で、患者様と職員が自然と一緒になって、活気に満ちたお祭りを作り上げることができました。東京音頭が流れると、しなやかな手振りを披露される姿が印象的でした。







レクリエーション委員長

レク行事予定

１１月４日～１７日	上映会
１２月７日～１９日	クリスマス会
１月６日～１９日	新年会

■予防接種のご案内

ご予約・お問い合わせ　04-2943-1101(代)

肺炎球菌



肺炎球菌は主に気道の分泌物に含まれ飛沫感染します。
発症すると肺炎、敗血症、髄膜炎などの重い合併症を引き起こすことがあります。

対象：65歳以上
種類：20価、21価肺炎球菌ワクチン

水痘帯状疱疹ウイルス



過去に水痘に感染し潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより神経に沿って身体の左右どちらかに帯状に痛みを伴う水疱や紅疹が出現します。
長く痛みが残る帯状疱疹後神経痛という合併症を生じることがあります。

対象：50歳以上
種類：弱毒生ワクチン、遺伝子組換えワクチン

インフルエンザウイルス



飛沫・接触により感染し、咽頭痛、鼻汁、咳および高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です。

対象：全年齢
種類：不活化ワクチン、経鼻弱毒生ワクチン(19歳未満)

新型コロナウイルス



飛沫・マイクロ飛沫・接触により感染し、上記のインフルエンザと同様な症状および味覚・嗅覚障害などを認め、全身倦怠感などの症状が長く続くことがあります。

対象：全年齢
種類：mRNAワクチン、レプリコンワクチン、組換えタンパクワクチン

RSウイルス



飛沫・接触により感染し、発熱、鼻汁、咳などを認め、喘息や呼吸困難を引き起こすことがあります。
インフルエンザより咳などの呼吸症状が強く長引きやすいとされています。

対象：60歳以上、妊婦
種類：遺伝子組換えワクチン

Psyche

Vol. 110
2026 AUTUMN



医療法人 清和会
新所沢清和病院

内科、精神科、整形外科、リハビリテーション科、歯科

〒359-0005　埼玉県所沢市神米金141-3

TEL　04-2943-1101
MAIL　mail@hp-seiwa.org
HP　https://www.hp-seiwa.org/

入院のご相談

医療連携室(直通)
04 - 2943 - 1103
受付時間 9：00～17：00（日、祝除く）

プシュケ Vol.110　2026年10月15日 発刊　　編集・発行　新所沢清和病院　LT室